

中学校国語 第1・2学年

各学年共通した課題		文章や資料の内容を捉え、根拠を明確にして考えたり、根拠の適切さを考えて書いたりすること(読んで書く力)	
学年	設問	設問のねらいと問題の概要	正答率(%)
1	大問3の5 ⑬	○ 表現の効果について、根拠を明確にして考える力	32.4
2	大問5の2 ⑳	○ 根拠の適切さを考えて、自分の考えを伝える力	40.6

復習のポイント

【1年生の皆さんへ】 *県教育委員会が作成した中学校2・3年生向けの補充学習動画

<p>○ 表現の効果を考えるには？ 表現が、文章の内容を捉えたり印象付けたりする上で、どのように働いているかを考えることが大切です。</p>	<p>○ 表現の効果について、根拠を明確にして考えるためには？ 簡潔な述べ方と詳細な述べ方、断定的な述べ方と遠回しな述べ方、敬体と常体、和文調の文体と漢文調の文体、描写の仕方や比喻などの表現の技法に着目して読むことが大切です。</p>	<p>○ 力を付けるために 実力アップ動画①*や教科書の文章を活用して、表現の効果を考えてみましょう。その際自分の考えを支える根拠となる段落や部分を具体的に挙げて、根拠を明確にすることが大切です。</p>
--	---	--

【2年生の皆さんへ】

<p>○ 根拠の適切さを考えるとは？ 書こうとする根拠が自分の考えを支えるものであるかどうかを検討することです。</p>	<p>○ 根拠の適切さを考えるためには？ その根拠が確かな事実や事柄に基づいたものであるか、自分の考えが事実や事柄に対する適当な解釈から導き出されているかに着目することが大切です。</p>	<p>○ 力を付けるために 教科書や令和2年度全国学力・学習状況調査問題③「俳句を創作する」の文章を活用し、自分の考えが読み手に効果的に伝わるように、説明や具体例(根拠)を加えて書いてみましょう。</p>
--	--	--

★チャレンジ★ 俳句の□に入る言葉を選び、問題の条件にしたがって、自分の考え(理由や表現の効果)を書いてみましょう。

卒業に□こぼれる涙と

創作している俳句

【言葉の候補】

C B A

ぼろぼろ

ぼろぼろ

ぼろぼろ

【辞典の記述】

ほろほろ ① 涙や汗・花びらといった小さく軽いものが、音もなく落ちてはれ落ちる様子。② 山が、煙が、といったの落ちる声。

ぼろぼろ ① 大粒の涙をこぼす様子。② かなや粒をこぼす様子。③ 粒が、粒が、と連続してはれ落ちたり落ちたりする様子。④ 物が、ひたひたたりぬれりぬれりしている様子。

ぼろぼろ ① 涙や汗・粒状のものが、一粒ずつ落ちてこぼれ落ちる様子。② かなや粒をこぼす様子。③ 物が、粒が、粒が、と連続してはれ落ちたり落ちたりする様子。④ 物が、ひたひたたりぬれりぬれりしている様子。

あなたはどの言葉を選びますか？その理由となる根拠を条件1, 2にしたがって書きましょう。条件は複数あるので正確に捉えることが大切です。

調査問題はこちらから



国立教育政策研究所「令和2年度全国学力・学習状況調査問題」より一部抜粋

★チャレンジ★の正答例

- ・A 私は「ほろほろ」の「小さく軽いものが、音もなく続けてこぼれ落ちる」という意味に着目しました。「ぼろぼろ」には「大粒の涙をこぼす」、「ぼろぼろ」には「一粒ずつ続けてこぼれ落ちる」などの意味がありますが、私は、卒業式の厳かな雰囲気の中で静かに涙を流す様子を表現したいので、「音もなく」といういみがある「ほろほろ」を選びました。
- ・B 音もなく涙を流す様子を表す「ほろほろ」や、一粒ずつ続けてこぼれ落ちる様子を表す「ぼろぼろ」ではなく、大粒の涙を流す様子を表す「ぼろぼろ」という言葉を選んだ。なぜなら、三年間ともに過ごした仲間たちと別れる悲しみの深さを、涙の大ききで表したいからだ。
- ・C 私は「ぼろぼろ」という言葉だけにある「一粒ずつ続けてこぼれ落ちる」という意味に着目しました。私は、中学校生活のたくさんの出来事の一つずつ思い出している卒業生の心情をこの俳句で表現したいと考えました。